

=====

港空研の広報係よりお知らせです。

=====

目次

1. 受賞報告 水路技術奨励賞を受賞
 2. 共同研究 インドネシア技術評価応用庁と共同研究締結しました
 3. 開催報告 「第13回 ASEAN 港湾技術者会合」及び「港湾防災セミナー」
 4. 講演案内 客員フェロー、Prof. Richard J. Bathurst の来日講演
 5. お知らせ 情報誌 PARI 通信 vol.23 発刊
- =====

1. 水路技術奨励賞を受賞

この度、港湾空港技術研究所の海洋研究領域波浪研究チーム、加島主任研究官と平山チームリーダーが、日本水路協会より水路技術奨励賞を受賞しました。

この賞は、水路技術者の研究意欲を増進させ、水路技術の進歩・発展を図るため、毎年優れた業績を残した方に対し贈られるものです。

表彰式の様子は、下記よりご覧頂けます。↓↓↓

港空研 HP : <http://www.pari.go.jp/event/seminar/2015/160307.html>

=====

2. インドネシア技術評価応用庁と共同研究締結

3月22日(火)、当研究所の高橋理事長とインドネシア技術評価応用庁(BPPT)の Unggul 長官がジャカルタにおいて包括的な共同研究協定書に署名を行いました。

当面の共同研究内容についても打ち合わせを行い、「スマトラ島、ジャワ島の新港開発計画(シルテーション、漂砂)」「防波機能と一体となった浮体式栈橋の開発」など5項目について議論しました。

詳細は、下記よりご覧ください。↓↓↓

港空研 HP : <http://www.pari.go.jp/event/seminar/2015/bppt2016.html>

=====

3. 「第13回 ASEAN 港湾技術者会合」及び「港湾防災セミナー」の開催

国土交通省港湾局は、タイ王国運輸省海運総局と協力し、2月23日及び24日の2日間にわたり、タイ・バンコクにおいて「第13回ASEAN港湾技術者会合」及び「港湾防災セミナー」を開催しました。

港湾空港技術研究所からも佐々木国際研究官が出席し、会合出席者とタイ港湾関係者を対象とした「港湾防災セミナー」において、当研究所の「沿岸防災分野の研究活動」を紹介するとともに、会合での議論にも参加しました。

詳細は、下記よりご覧ください。↓↓↓

港空研 HP : <http://www.pari.go.jp/event/seminar/2015/160223asean.html>

=====

4. 客員フェロー、Prof. Richard J. Bathurst の来日講演

5月27日（金）に、当研究所の客員フェローでもある、Richard J. Bathurst 氏の来日を機に当研究所にて講演を行います。

Richard J. Bathurst 氏の研究グループは、粒状体の新しい可視化技術を開発し、2013年の ASTM Geotechnical Testing Journal でも最優秀論文に選ばれるなど世界的に高い評価を得ています。今回の講演では、その基本から応用までを講演いただきます。

※当研究所の客員フェロー制度は、研究に関する高度な知識・実績を有し、研究所にとって重要な研究の実施、研究者に対する指導等のために研究所が招聘する制度で、現在、Richard J. Bathurst 氏を初めとし7名の方々に就任していただいております。

講演詳細は、下記よりご覧ください。↓↓↓

港空研 HP : <http://www.pari.go.jp/event/seminar/2015/160527bathurst.html>

=====

5. 情報誌「PARI」vol.23 発刊

2016年4月、情報誌「PARI」vol.23を発刊します。

今回の特集は、“点検診断とモニタリングが戦略的な維持管理の鍵に！”です。どうぞお楽しみ下さい！

下記より、是非ご覧いただけます。↓↓↓

港空研 HP : <http://www.pari.go.jp/event/publicity/pari/201604vol.23.html>

=====
配信案内

■PARI Club 通信のバックナンバーは、下記の URL からご覧になれます。

<http://www.pari.go.jp/event/pariclub/>

■PARI Club では、新規会員を随時募集しております。

PARI の研究開発に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、

ぜひ“PARI Club”をご紹介下さい。

登録方法は下記の URL からご参照下さい。

<http://www.pari.go.jp/event/pariclub/>

■配信停止の場合は、お手数ですが、件名を「メール停止希望」として送付願います。

=====
編集・発行：国立研究開発法人 港湾空港技術研究所

企画課 広報係

〒239-0826 神奈川県横須賀市長瀬 3-1-1

TEL:046-844-5040 FAX:046-844-5072

港空研ホームページ >> <http://www.pari.go.jp/>

=====